

令和4年度 岩手県立一関第一高等学校 CAN-DO リスト

育てたい生徒像		外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動及びこれらを結び付けた統合的な言語活動を通して、情報や考えなどを的確に理解したり適切に表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力を身につけた生徒。			
		1学年	2学年	3学年	
5 領域	聞くこと	高校生の日常的な会話を聞いて、それぞれの話者の意図や話の要点を理解することができる。また日常的な案内、指示、放送などを聞いて、課題解決のために必要な情報を聞き取ることができる。	リスニング活動に出てくる、ある程度の長さで複数の話題が含まれた話や会話を聞いて、主題と詳細情報を区別しながら理解できる。	なじみのあまりない話題に関する、込み入った内容の話や会話を聞いて、要点を把握しながら内容を理解できる。	
		社会的な話題についてのわかりやすい会話やスピーチなどを聞いて、目的に応じて概要や要点を理解することができる。	日本で放送されているラジオやテレビの英語のニュース全般を聞いて、どのような内容か大筋を理解できる。	海外で放送されているラジオやテレビの英語のニュース全般を聞いて、どのような内容か大筋を理解できる。	
	読むこと	高校生の日常的なメールなどを読んで、書き手の意図を理解することができる。また日常的な話題についての説明文や意見文を読んで、目的に応じて概要や要点を理解したり、日常的な図入りの案内や指示文を読んで、課題解決のために必要な情報を採し出したりすることができる。	教科書の本文の中の重要な点(とそうでない点)を区別し、書き手の意図などを正確に理解して、自分の意見と比較しながら文章を批判的に読むことができる。	英語母語話者向けのテキスト(小説やインターネットのホームページなど)を読んで、辞書なしでも内容をほぼ理解できる。	
		社会的な話題についての説明文や意見文を読んで、目的に応じて概要や要点を理解することができる。	語句に注釈などのない日本の英字新聞で、興味のある記事は、辞書を使いながら読めば大体は理解できる。	物語や劇の中の登場人物の行動の動機や筋の展開でその結果がどうなったかを理解することができる。	
	話すこと [やり取り]	興味や関心のある日常的な話題に関して、相手の発話に回答しながら会話を続けることができる。	学校や映画や本などの趣味、なじみのある話題であれば、簡単な英語を多様に用いて会話を続けることができる。	ある程度なじみのあるトピックならば、新聞・インターネットで読んだり、テレビで見たニュースの要点について議論することができる。	
		興味や関心のある社会的な話題に関して、相手の意見を踏まえながら考えつつ整理して議論を続けることができる。			
	話すこと [発表]	日常的な話題に関する経験や描写を、考えや気持ちを交えながら、話を整理して伝えることができる。また日常的な話題に関する情報に基づいた説明を、相手の理解に配慮しながら、わかりやすく伝えることができる。	自分の経験や夢、希望などを順序だて、話を広げながらある程度詳しく話すことができる。	自分の関心のある社会的な話題について、自分の意見を加えてある程度流ちょうに発表することができる。	
		社会的な話題に関する情報に基づいた説明を、相手の理解に配慮しながら、わかりやすく伝えることができる。			
	書くこと	日常的な話題に関する経験や描写を、考えや気持ちを交えながら、話を整理して書くことができる。	効果的な事例を取り入れながら、自分の意見や感想を論理的に整理し、複数の段落で書くことができる。	意見の分かれる話題について、複数の事実関係や意見の共通点、相違点を整理し、論理的に自分の考えを書くことができる。	
		社会的な話題に関して、相手にわかりやすいように考えを整理して、意見を展開して書くことができる。	社会問題など、ニュースで取り上げられるような話題について、読み手を意識して自分の考え・意見・提案などを書くことができる。	国際政治や社会問題など、世界のニュースで取り上げられるような話題についての発表や討論を聞いて、その内容をまとめ、自分の意見を書くことができる。	

※「CAN-DOリスト作成に係る能力記述文について(参考)」及び平成30年告示学習指導要領等に基づき、必要に応じてセルの数を追加して作成すること。
また、CAN-DOリスト見直しの時期は、PDCAサイクルを踏まえ、学年末が望ましいこと。学年途中で見直す場合には、生徒等へも周知する必要があること。